

平成 22 年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第 2 号）の要領

- 1 歳入歳出にそれぞれ 4,325千円を追加し、歳入歳出の総額を 469,924千円とする。（当初予算比較では、 1.0%増）
- 2 歳入では、 1 款分担金及び負担金は新規加入者の増により 1,353千円の増、 5 款繰入金は人件費の調整により 178千円の減、 7 款諸収入は地デジ難視対策への協力金 3,150千円の増とする。
- 3 歳出では、 1 款整備費は機器リース料の減により使用料及び賃借料 2,366千円の減、設備用備品の更新による備品購入費 7,999千円の増、宅内工事費補助金の増による負担金、補助金及び交付金 1,870千円の増とする。 2 款運営費は、職員人件費 178千円の減、火災保険料 213千円の減、遠野テレビ運営業務に係る委託料 3,000千円の減、番組購入費に係る使用料及び賃借料 513千円の減、消費税の中間申告に係る公課費 726千円の増とする。
- 4 債務負担行為については、平成23年度における経常業務の業務委託契約及び賃貸借契約に係る債務負担を設定する。